

職員による自己評価

A環境面

・指導スペースについては十分確保され、安全にお子さまが活動できる環境が整えられている

B児童への支援内容

・1人1人の課題に応じた支援を行っている  
・定期的に面談を実施し、支援内容について見直しを行っている

C関係機関との連携

・保育園や小学校との連携は必要に応じて行っている  
・関係機関との連携を今後検討していく

D保護者への説明責任・信頼関係

・支援計画等については、十分説明している  
・保護者と直接お話する機会を設けている

E非常対応

・これから対応実施していく予定

保護者による評価

A環境面

・お子さまがのびのびと活動できるスペースが確保されている  
・より小学校を意識した工夫があると良い

B児童への支援内容

・無理のない課題で楽しく通えている  
・より多様化したプログラムや教材の工夫があると良い

C事業所からの情報発信

・ペアレント・トレーニングや育児に対する助言が増えると良い

D非常対応

・避難訓練の頻度や時期が分からなかった

E満足度

・子どものやる気が見られる。楽しんで通っている

事業所内での分析

【共通点】

・事業所の清潔感やスペースの確保については、十分行き届いている。  
・非常対応の部分について、周知が不足していた。  
・保護者と話す機会が小まめに設定されている。

【相違点】

・活動プログラムを工夫しているという事業所の意見に対して、保護者からはより多様なプログラムがあると良いとの回答だった。  
・ペアレント・トレーニングを現状行っていないが、希望する声が多くあった。

## 分析・検討してみても…

### 事業所の強み

- ・清潔かつ広々としたスペースで、お子さまがのびのびと活動することができる。
- ・定期的に保護者とコミュニケーションを取る時間を確保することができる。
- ・学習では、個別に課題を設定しているため、保護者の要望も反映して支援内容を柔軟に組み替えることができる。
- ・指導員の確保が十分にされているので、手厚い支援ができ、様々な指導員と関わり、その中で社会性を身に着けることができる。

### 事業所の改善点

- ・避難訓練の実施時期や実施方法についてご契約時にご説明を行い、より安心して利用いただける事業所づくりを行う。
- ・活動プログラムが固定化されないよう、より多様なプログラムや工夫を取り入れていく必要がある。子ども同士のコミュニケーションを培う内容を検討する。現在行っている教材も、色を使う等飽きないよう検討していく。
- ・より専門性のある支援や保護者に対する助言が出来るよう、研修へ積極的に参加をする。

### 事業所の改善への取り組み

- ・より安心してご利用いただけるよう、避難訓練の周知と実施を徹底していく。
- ・教材を工夫したり、子ども同士のコミュニケーションを培うようなプログラムを用意することで、子どもが楽しく通える事業所を目指す。
- ・積極的に研修に参加し、事業所の職員間で共有していく。非常勤の職員にも研修の機会を作っていく。
- ・ペアレント・トレーニングは、いただいたご意見をもとに実施を検討していく。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

開所から半年が経過し、ありがたいことにたくさんのお子さまにご利用いただいております。運営をしていく中で、どうしたらご家庭やお子さまによりご利用いただきやすい事業所にできるかを日々考えておりました。今回の事業所アンケートでは、各項目で保護者の方の率直なご意見を伺う事ができ、非常に有意義な機会になったと思っています。このアンケート結果を元に、よりご満足いただける事業所を目指して日々精進してまいります。

保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成31年3月31日 事業所名：オレンジスクールピコ 東戸塚教室

保護者数（児童数）：22 回収数：14 割合：63%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	0	0	0	○子どもが大きな動きをしても安全	○今後もお子さまの安全性には十分配慮を行ってまいります
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2	0	0	○先生の入れかわりがあり、新しい先生に専門性があるか分からなかった ○同じ先生になることが少なく、名前が覚えられない。前回の事を聞きたくても、先生が違くと聞けない	○お子さまとの相性を見ながら、お子さまが不安にならないような人員配置を行います
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	2	0	0	○上着やリュック等を自分の力でしまえるロッカーがあると良い。集団生活に繋がる ○発達支援との看板が出ているので、少し入りにくい	○ロッカーの代わりに、名札つき荷物かごを設置します ○看板について、ご迷惑をおかして申し訳ございません。今後検討していきます
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	0	0	0	○明るくて広くて、いつも清潔な印象。のびのびできる環境で十分配慮されていると感じる	
適切な支援提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	12	1	0	1	○子どもに合った無理のない課題で、楽しく意欲的に取り組んでいる ○子どもの課題を汲み取ってもらえる時と、そうでない時がある	○ご家族様の要望や児童の課題が、児童発達支援計画と一致しているかどうかをご家族様とのコミュニケーションを密にしていって確認していきます
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12	1	0	1		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13	0	0	1		
	⑧ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	9	1	0	4	○まだ似た内容なので今後楽しみにしている ○プリント教材に色があったり、視覚に訴えるような工夫があると良い	○活動プログラムは定期的に見直しを行います
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	必要 4	3	5	2	○幼稚園に通っているので十分 ○色々な子どもと交流がある方がよい	○今後検討します
	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	0	0	0		
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	14	0	0	0		
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	必要 8	1	3	2	○声掛け方法を助言してほしい ○専門家の話が聞きたい。他人から見て子どもはどう見えているのか知りたい ○子どもへの接し方を学ぶ機会があると助かる	○現在行っていませんが、いただいたご意見をもとに今後検討していきます
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解が出来ているか	11	2	0	1		

保護者への説明等	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	2	1	0	○育児に関する助言までにはいたらない。 ○短い時間だが、小まめに話を聞いてもらい助言してもらっている ○定期的にあるが、もう少し期間を短めにしてもらえるより共有が深まる	○研修の機会を増やし、育児や支援に関する知識を増やしていきます ○面談については、より柔軟に行っているようにします
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	必要4	1	不必要5	3	○色々な人の話を聞きたい ○同じ悩みを持った親同士の交流があると良い。話をするだけでも救われることがある	○いただいたご意見をもとに検討していきます
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	10	1	1	1	○すぐに実行に移してもらえたので良かった	○すべてのご相談やお申し入れに迅速適切に対応しているようにいたします
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	2	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1	0	3		
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	11	2	0	0		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11	1	0	1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	2	1	4	○説明は受けた。訓練の頻度が知りたい ○年に一度はした方が良い	○オレンジスクールでは、8月、3月に避難訓練を行っています。開所が9月だったこと、アンケート配布時にご家庭へのご案内が行っていなかったことにより、不安にさせてしまったようです。申し訳ございませんでした。 ご契約時に、避難訓練の時期や方法についてご説明を行います
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11	2	0	0	○毎週楽しみにしている	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	10	2	1	0	○主に学習の支援内容について、親のニーズを聞くよりも、指導員からの提案があると良い ○子どもの成長やる気が見られて満足している ○人数が少ないこともあり、子ども同士のコミュニケーションが少し少ないように感じる ○著作権フリーの教材ではなく、質の高い教材を使ってほしい ○遊びについても、発達目標を作って指導してほしい	○お子さま同士のコミュニケーションを取れるよう、働きかけを増やしていきます ○教材の見直しを行います ○指導員に対し、遊びの発達目標のさらなる共有化を行います ○皆さまに満足していただけるような事業所づくりを行ってまいります。

○この「保護者向け児童発達支援評価表 集計（公表）」は、保護者の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業者の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者における児童発達支援自己評価表（公表）

公表：平成31年3月31日 事業所名：オレンジスクールピコ 東戸塚教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		十分確保されています
	②	職員の配置数は適切であるか	○		法令を守って運営しております
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		学習スペースと療育スペースを分けています
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		清潔で、心地よく過ごせる環境をこれからも心がけます
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		事業所内で、課題解決を積極的に行っています
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	○		いただいたご意見をもとに、改善活動を図ってまいります
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○	今回のアンケートが初回だったため、まだ実施しておりません。これから行う予定です
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現状、保護者と事業所による二者評価となっております。今後、検討していきます
	⑨	職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		研修の機会は確保されていますが、今後より良い支援を行うために、より積極的に参加していきたいと考えています

## 適切な支援の提供

⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		客観的な分析の元、作成するよう心掛けております
⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		指定のアセスメントツールを使用しています
⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		発達支援を中心に、支援を行っております
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		支援計画は共有し、内容に沿った支援を行うよう心掛けています
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		意見を出し合いながらプログラムを考えております
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		工夫をしておりますが、今後さらに多様なプログラムを行えるようにしてまいります
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		個別活動の割合が多くなるものの、作成しています
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		職員間で確認をした上で支援にあたっています
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	△		記録を取り、各自でその内容を確認してもらっています。ミーティングなどにより、より共有化を深められるようにしてまいります
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記録を共有し、支援の改善につなげています

	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的に見直しを行っております
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	現在、参加出来ておりません。今後必要に応じて参加します
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○	連携は十分に行う事ができておりません。今後検討いたします
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	受け入れをしておりません
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	受け入れをしておりません
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	必要に応じて行っております。今後さらに積極的に連携を行ってまいります
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	必要に応じて行っております。今後さらに積極的に連携を行ってまいります
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	現在、十分に連携が出来ておりません
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	保育所等に通いながら通所しているお子さまが多いため、現在行っておりません
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	現在参加しておりません。今後検討していきます

	③①	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回終了後に、直接保護者にその日の様子をお伝えしています
	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対しての家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	現在行っておりません。今後検討していきます
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		ご契約時に説明を行っています
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		丁寧な説明を行っています
	③④	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		日頃から保護者とコミュニケーションを取るよう心掛けています
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現状行っておりません。ご家庭のご意見をもとに、開催については検討していきます
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		迅速に対応するよう心掛けています
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	△		お便りは年4回出していて、新しい玩具の紹介やお休みのご案内をしています
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報は、鍵付き書庫にて保管しています
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		配慮しておりますが、更なる配慮を行ってまいります



	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在取り組んでおりません
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	△		訓練の実施は8月と3月を予定しています。開所が9月だったため、初回の訓練は3月に行います。マニュアルは全て策定されています
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	△		訓練の実施は3月を予定しています
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		ご契約時に確認をし、共有しています
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	食育は行っておりません
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ファイリングし、事業所内で共有しています
	④⑯	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止研修を行いました
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援支援計画に記載しているか	○		ご契約時にご説明をした上で、児童発達支援支援計画に記載をしています

○この「事業所向け児童発達支援自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。